

先週(4月14日~4月18日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で上昇しました。米関税政策による世界景気への警戒感が和らいだことなどから買いが優勢となり、総じて上昇しました。

- 米国REITは前週末比で上昇しました。前週末に政府が半導体製造装置などを相互関税の対象から除外したことで、市場では関税政策に対する警戒感が和らぎました。また、今後の景気動向が注視されるなか、長期金利が低下したことに加え、REITが景気変動の影響を受けにくい傾向があることが市場で再認識されたことなどから、REITは上昇しました。セクター別では、個人向け倉庫などが上昇した一方で、宿泊施設などが下落しました。
- ユーロ圏および英国REITは前週末比で大きく上昇しました。米関税政策による景気への警戒感が和らいだことに加え、英国で発表された3月の消費者物価指数が市場予想を下回り、2ヵ月連続で伸びが鈍化したことや、ECB(欧州中央銀行)が利下げを決定したことなどが好感され、両REITは大きく上昇しました。
- 日本REITは前週末比で上昇しました。日銀総裁が国内外の景気の先行き不透明感を改めて示したことで「日銀は追加利上げに慎重」と市場では受け止められたことが、REIT相場を下支えしました。



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2025年4月18日時点(1週間前＝4月11日、3ヵ月前＝1月18日、6ヵ月前＝2024年10月18日、1年前＝4月18日、3年前＝2022年4月18日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	717.19	3.8	▲ 2.5	▲ 8.6	11.6	▲ 5.9
米国	1,763.11	3.8	▲ 3.6	▲ 10.0	14.4	▲ 6.1
カナダ	1,254.49	5.6	1.7	▲ 11.4	6.0	▲ 16.2
欧州(ユーロ圏)	594.74	7.1	4.5	▲ 4.1	8.7	▲ 8.3
英国	78.87	7.5	4.6	▲ 8.3	▲ 0.0	▲ 28.0
日本	524.44	0.5	5.9	3.8	1.0	▲ 2.4
香港	541.50	4.8	7.3	▲ 4.9	23.0	▲ 36.3
シンガポール	678.36	4.6	▲ 0.4	▲ 8.2	5.9	▲ 12.5
オーストラリア	1,169.85	2.3	▲ 9.3	▲ 10.7	4.5	13.0

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数（現地通貨ベース・トータルリターン）のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

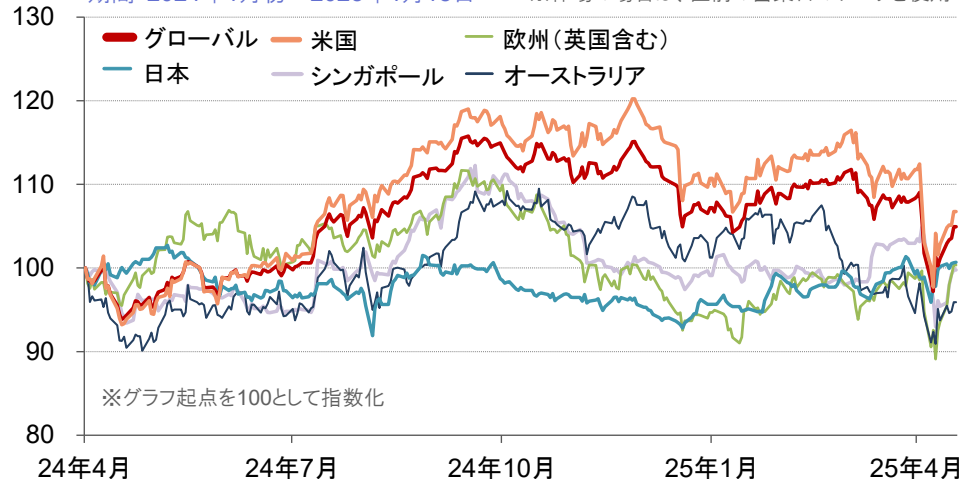
当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



各国・地域のREIT価格の推移

●期間:2024年4月初～2025年4月18日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	142.18	▲ 0.9	▲ 9.0	▲ 4.9	▲ 8.1	12.0
カナダ・ドル	102.68	▲ 0.8	▲ 4.9	▲ 5.2	▲ 8.6	2.0
ユーロ	161.97	▲ 0.7	0.9	▲ 0.3	▲ 1.6	18.3
英ポンド	189.00	0.5	▲ 0.6	▲ 3.2	▲ 1.7	14.3
香港ドル	18.32	▲ 1.1	▲ 8.8	▲ 4.8	▲ 7.2	13.1
シンガポール・ドル	108.45	▲ 0.3	▲ 5.0	▲ 5.0	▲ 4.5	16.3
オーストラリア・ドル	90.65	0.4	▲ 6.3	▲ 9.6	▲ 8.7	▲ 2.9

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。